

平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月12日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5967 URL http://www.tonetool.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)松村 昌造
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)井上 昌良 (TEL)06(6649)5967
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	3,731	8.2	603	31.5	589	10.7	346	16.3
27年5月期第3四半期	3,449	13.4	459	30.5	532	26.4	297	31.6

(注) 包括利益 28年5月期第3四半期 265百万円(△34.2%) 27年5月期第3四半期 403百万円(89.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	33.63	—
27年5月期第3四半期	28.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第3四半期	6,002	3,776	62.9
27年5月期	6,321	3,645	57.7

(参考) 自己資本 28年5月期第3四半期 3,776百万円 27年5月期 3,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期		5.00		8.00	13.00
28年5月期		5.00			
28年5月期(予想)				7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,430	6.2	900	10.2	875	△3.0	500	△1.6	48.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年5月期3Q	11,713,000株	27年5月期	11,713,000株
28年5月期3Q	1,405,865株	27年5月期	1,405,865株
28年5月期3Q	10,307,135株	27年5月期3Q	10,308,690株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が見られましたが、一方で中国をはじめとするアジア新興国や資源国の景気の下振れや、本年年初から株価が低迷するなど景気の先行きは不透明となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくしてはならない企業をめざす。」を企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を効率的に活用した製品の開発・導入を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

併せて、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の本格投入、主力製品「シヤーレンチ」製品群の販売強化に加え、充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販路拡大、さらにお客様要望を捉えた特殊品対応を行うことにより市場深耕を図るなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

また、今後、拡大が期待できる海外販売への対応につきましては、海外新工場の安定稼働によりグローバルな視点での製造・販売の最適化を進め、海外成長を支えるための体制強化を図ってまいりますとともに、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの拡充と卓越した技術力で企業価値向上に努めてまいります。

さらに、「TONEブランドの浸透」としましては、モータースポーツを応援することを通じて、工具の魅力をもっと伝えたいという想いから、ライダーサポートやレース協賛などを積極的に展開するなど、今後も新たなTONEの可能性を追求してまいります。

その結果、作業工具の売上高は、新製品群の販売増加や設備投資の増加などを背景に、20億7百万円となりました。機器類の売上高は、建設土木関連における確かな回復に加え、米国市場の回復にも支えられ17億2千3百万円となりました。

従いまして、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は37億3千1百万円（前年同期比8.2%増）となり、営業利益は6億3百万円（前年同期比31.5%増）、経常利益は5億8千9百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税及び法人税等調整額を2億4千3百万円計上したことにより、3億4千6百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の販売増加に加え、購買意欲を高める拡販活動を積極的に展開し、機器類の売上に関しても、建設土木関連における回復が本格化する中、売上伸長に懸命な努力をいたしました結果、売上高合計は28億1千2百万円（前年同期比5.8%増）となりました。その内訳は、西日本全体が14億6千2百万円（前年同期比6.5%増）、東日本全体が13億4千9百万円（前年同期比5.1%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、北米、東南アジア市場における売上が引き続き堅調に推移したことにより、輸出合計は9億1千8百万円（前年同期比15.9%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は60億2百万円となり前連結会計年度末に比べ3億1千8百万円減少しました。この主な要因は、たな卸資産の増加1億8千1百万円等がありましたが、売掛金の減少2億7千5百万円、投資有価証券の減少1億4千5百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は22億2千6百万円となり前連結会計年度末に比べ4億4千9百万円減少しました。この主な要因は、長期借入金の増加1億1千8百万円等がありましたが、賞与引当金の減少5千8百万円、未払法人税等の減少2億5千4百万円、繰延税金負債の減少3千9百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は37億7千6百万円となり前連結会計年度末に比べ1億3千1百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当1億3千3百万円等がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益3億4千6百万円の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上高は当初予想どおり推移する見通しですが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回の予想を上回る見込でありますので変更いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年4月12日）公表いたしました「平成28年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	443,108	449,720
受取手形及び売掛金	1,187,091	914,357
商品及び製品	781,694	920,225
仕掛品	449,307	484,368
原材料及び貯蔵品	676,170	684,118
繰延税金資産	59,787	18,428
その他	38,686	59,922
貸倒引当金	△3,690	△2,890
流動資産合計	3,632,156	3,528,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	674,808	640,939
機械装置及び運搬具（純額）	113,085	108,904
工具、器具及び備品（純額）	28,479	27,137
土地	740,263	740,263
リース資産（純額）	42,947	34,634
建設仮勘定	-	2,295
有形固定資産合計	1,599,585	1,554,173
無形固定資産		
リース資産	17,931	18,073
その他	59,341	46,527
無形固定資産合計	77,272	64,600
投資その他の資産		
投資有価証券	708,995	563,517
その他	303,257	292,327
投資その他の資産合計	1,012,252	855,844
固定資産合計	2,689,110	2,474,618
資産合計	6,321,267	6,002,868
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,771	530,633
短期借入金	622,141	572,190
リース債務	19,843	21,355
未払法人税等	267,796	13,539
賞与引当金	102,328	43,349
役員賞与引当金	32,000	-
未払金	117,450	110,575
未払費用	53,145	36,348
その他	57,803	20,545
流動負債合計	1,838,281	1,348,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
固定負債		
長期借入金	378,145	496,174
長期未払金	55,998	45,192
リース債務	44,095	34,126
繰延税金負債	169,988	130,531
退職給付に係る負債	183,600	165,607
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	837,907	877,712
負債合計	2,676,189	2,226,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	2,949,909	3,162,517
自己株式	△370,325	△370,325
株主資本合計	3,347,964	3,560,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295,308	196,711
為替換算調整勘定	1,805	19,334
その他の包括利益累計額合計	297,113	216,045
純資産合計	3,645,078	3,776,618
負債純資産合計	6,321,267	6,002,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
売上高	3,449,697	3,731,039
売上原価	2,124,498	2,199,535
売上総利益	1,325,198	1,531,504
販売費及び一般管理費	866,036	927,816
営業利益	459,161	603,687
営業外収益		
受取利息	183	52
受取配当金	12,959	17,044
投資有価証券売却益	72	7,999
為替差益	64,205	-
その他	5,028	6,765
営業外収益合計	82,450	31,862
営業外費用		
支払利息	6,585	4,767
為替差損	-	40,226
その他	2,085	698
営業外費用合計	8,670	45,692
経常利益	532,941	589,858
税金等調整前四半期純利益	532,941	589,858
法人税、住民税及び事業税	199,433	195,473
法人税等調整額	35,594	47,784
法人税等合計	235,027	243,257
四半期純利益	297,913	346,601
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	297,913	346,601

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	297,913	346,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,311	△98,596
為替換算調整勘定	8,215	17,528
その他の包括利益合計	105,527	△81,067
四半期包括利益	403,441	265,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,441	265,533
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- ① 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,373,025	1,284,354	792,316	3,449,697	—	3,449,697
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	10,799	—	10,799	△10,799	—
計	1,373,025	1,295,153	792,316	3,460,496	△10,799	3,449,697
セグメント利益	192,549	126,588	144,214	463,352	△4,190	459,161

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- ② 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,462,610	1,349,949	918,479	3,731,039	—	3,731,039
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16,300	—	16,300	△16,300	—
計	1,462,610	1,366,249	918,479	3,747,339	△16,300	3,731,039
セグメント利益	224,137	145,627	240,543	610,308	△6,620	603,687

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。